

今、日本が進むべき道は？アメリカの凋落でG1からGゼロへ世界は向かう
人気ブログランキング総合1位、メディアにも多数出演の人気経済評論家がメスを入れる！

ジ・レイテンゴ

アベノミクスに緊急オペ!? 「G0.5の世界」5月21日発売

経済の最新の動きと知られざる日本の「不都合な真実」が分かる一冊

2014年5月21日(水)刊行 定価:1400円+税

ついに導入された消費税の増税。さらに2015年10月には10%へと引き上げられる予定です。一方で、アベノミクスの効果は依然として不透明のままで、もう限界だとも言われているのが現状です。

そんな不安視される今だからこそ必読の一冊、「G0.5の世界(日本文芸社)」が5月21日より全国の書店で発売されます。著者は人気ブログランキング(注1)で政治面総合1位を誇り、数々のメディアにも出演する三橋貴明氏。メディアが伝えていない真実と経済の最新の動きが凝縮された日本経済に鋭くメスを入れた一冊です。

(注1)人気ブログランキング・政治ブログランキングより(2014/05/16現在)

- アベノミクスは今どうなっている？
- 消費税増税により国民の生活はどう変わる？
- 2020年までに日本経済は力を取り戻せる？

⇒今気になる疑問を解決します！

■本書の主な構成(一部抜粋)

第一章: G0.5の世界からの眺望

-アメリカ覇権は終焉に向かう

第二章: 失速するアベノミクスへの提言

-継続するデフレと国民経済の崖

第三章: 消費税増税の壁を克服せよ

-「国の借金」は減っているという驚愕の事実

第四章: 甦ってきた構造改革の正体

-一般の国民が損をする危険な改革論

第五章: 先進国の火種と世界の行方

-デフレ脱却に向かう日本、デフレ化する米英欧

■商品概要 著者: 三橋貴明(みつはしたかあき)

定価: 本体1,400円+税

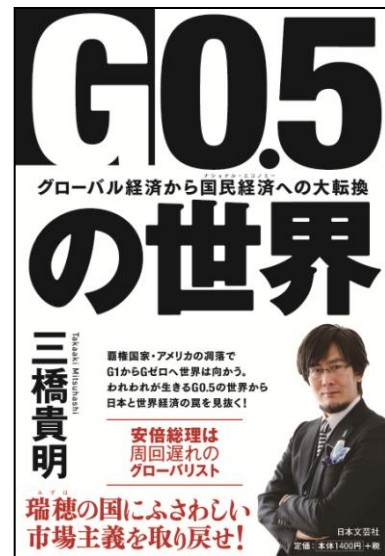
初版発行: 2014年5月21日

■著者紹介: 三橋貴明(みつはしたかあき)

経世論研究所所長・中小企業診断士。1969年、熊本県生まれ。

東京都立大学(現:首都大学東京)経済学部卒業。

外資系IT企業、NEC、日本IBMなどを経て2008年、中小企業診断士として独立。経済指標など豊富なデータをもとに、経済を多角的に分析。経済の本当の読み方がわかると絶大な人気を誇る。単行本執筆と同時に、雑誌への連載・寄稿、各種メディアへの出演、全国各地での講演など多方面で活躍中。当人のブログ「新世紀のビッグブラザーへ」の1日のアクセスユーザー数は12万人を超え、推定ユーザー数は36万人に達している。2014年4月現在、人気ブログランキングの総合部門1位。近著に、『三橋貴明の日本を豊かにする経済学』(ワック)、『愚韓新論』(飛鳥新社)、『日本大復活の真相』(あさ出版)、『ニュースに騙されない! 日本経済の真実』(日本文芸社)などがある。



※著者である三橋貴明氏のインタビューもご要望に応じて対応可能です。

ご検討の際は下記事務局までご連絡よろしくお願いたします。